社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称		蒲郡市における水の安全・安心基盤整備計画 重点配分を]分対象の	o該当		
計画の期間		平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)															
交付対象		蒲郡市															
計画	の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。															
			1					Ī				ı	1				
全体事	羊費 (百	万円)	合計 (A+B+C+D)	363	A	363	В	0	С	0	D	0	効果促進	進事業費の割合C/(A + B +	- C + D)	0 %
								計画の成果目標	票(定量的扌	f標)							
													定	量的指標の現況値及び	ド目標値		
番号		定量的指標の定義及び算定式											当初現況値		中間目標値 最終		8目標値
											(H28当初)	(H28末)	(H28末) (H29末)		129末)		
1	①下水道処理人口普及率を62.1% (H28当初) から62.7% (H29末) に増加させる。																
①行政人口に対する、処理区域内人口の割合 62%							62%		63%								
	下水道処理人口普及率(%)= 処理区域内人口(人)÷ 行政人口(人)× 100																
													I				
				備考等					個別	川施設計画を含む	-	国土強靱化を含む		定住自立圏を含む	_	連携中枢都市	ⅰ圏を含む −

A 基幹事業			1	1	1	Т	_	1	1						1		1
基幹事業(大)	番号			交付		事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/			(年度)	全体事業費		個別施設計画
271 7 X (7 (7)	щ	種別	種別	対象	間接			133,12	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H28 H29)		(百万円)	便益費	策定状況
			一体的に実施することにより期待される効果														
		備考		_													
下水道事業		下水道	一般	蒲郡市	直接	蒲郡市	管渠(新設	西部第1汚水幹線	汚水管 φ200 L=327m	蒲郡市				37. 0		_
	A-1-1						汚水)		(未普及解消)								
			1		1	Т	<u> </u>	1	T		1		1 1	1		1	T
		下水道	一般	蒲郡市	直接	蒲郡市	管渠(新設	西浦地区汚水支線	汚水管 φ150·200·350	蒲郡市				259. 0		_
	A-1-2						汚水)		(未普及解消)	L=9,050m							
			An.	tt: nn -	-t- t	## 747 	hele sum (Jer an		5 \r 6\r 450 1 000	the north		1 1	-	1	1	Τ
		下水道	一般	蒲郡市	直接	蒲郡市	管渠(新設	中部区画整理地区汚水支統	N/方水管 φ150 L=600m	蒲郡市				14. 0		_
	A-1-3						汚水)		(未普及解消)								
		下水道	一般	蒲郡市	古按	蒲郡市	管渠(新設	効率的な事業実施の為の	検討資料作成 一式	蒲郡市		1 1		52. 6		<u></u>
	A-1-4	一小坦	ΜХ	(田(山口)	巨区	1H 4D 111	汚水)	791 B.X	基本的な計画策定事業	1991 頁 141 F/X 入	1H (11)	-			52.0		
	ліч				<u> </u>		1.7787		本 作りな 前 画 水 定 ず 未		1		1 1				
							T				小計				362. 6		
					!	1		1			Į	+ +	+ +		1	ļ	
											合計				362. 6		
					•	•	•							•			
							_										
		1	ī			Т	1	1	1		T		, ,	1	Т	ı	1

	Ę	事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期			
事後評価の実施体制		事後評価の実施時期	
蒲郡市上下水道部下水道課で実施		平成31年3月	-
		V + 0 + V	T
		公表の方法 蒲郡市ホームページ上にて公表	
		浦和川小一ムペーク工にて公衣	
○事業効果の発現状況			
ŢŢ.	5水管渠の整備により、下水道処理普及率を62.1%	(H28当初) から62.8% (H29末) に増力	口することが出来た。
定量的指標に関連する			
交付対象事業の効果の発現状況			
定量的指標以外の交付対象事業の			
効果の発現状況(必要に応じて記述)			
別本や元光小化(必要に応じて記述)			
○特記事項(今後の方針等)			
今後は重点アクションプランに基づき、公	共下水道整備を進めることにより、安全・安心、快	適な暮らしを実現し良好な環境を創造	する。

○目標	○目標値の達成状況											
17. 🗆	指標(略称)											
番号	目標値	1/実績値	目標値と実績値に差が出た要因									
	下水道	近理人口普及率の向上										
	最 終 目標値	I 63%	施設整備は計画通りに進捗し、普及率が目標値を上回った。									
	最 終 実績値	63%										

(参考図面)

